

台風対策について

台風10号が、兵庫県に接近すると予想されており、これに伴う大雨、強風等に十分な注意が必要です。事前に適切な対策を行い、農作物被害拡大防止に努めましょう。

なお、人命第一の観点から、ほ場の見回り等については、気象情報を十分に確認し、大雨や強風が治まるまでは行わないで下さい。

(事前対策)

畑作物は、速やかな排水ができるよう排水路の点検、排水溝の手直し等排水対策に努める。黒大豆等支柱を必要とする作物は倒伏防止のための支柱やマイカー線等の点検を行う。

(事後対策)

浸水、冠水被害を受けたほ場では、速やかな排水に努め、病気予防のためそれぞれ殺菌剤の散布を行いましょう。

【黒大豆】

①倒れた株を無理に起こさない。

(無理やりに起こすと根が傷む場合があります。)

②殺菌剤の散布を行い、斑点細菌病、紫斑病などの病気の予防に努める。(防除薬剤) Zボルドー(水和剤) 500倍

【山の芋】

① 殺菌剤の散布を行い、つる枯れ病等の病気の予防に努める。

(防除薬剤) ダコニール 1000 1000倍

【野菜類】

① 風雨で茎葉がもまれた場合は、殺菌剤の散布を行い、病気の予防に努める。

(防除薬剤) Zボルドー(水和剤) 500倍

お問い合わせは、JA丹波ささやま営農指導課(フリーダイヤル:0120-810-264)